

2 調査の方法

- 「合併市町実態調査」 + 「埼玉県県政サポーターアンケート」
⇒ 「行政」と「住民」の両方から情報収集

本書の取りまとめにあたっては、合併市町に対して、その取組状況や成果、住民の反応等を調査した「合併市町実態調査」と、直接、合併市町の住民に対して意見を伺った「埼玉県県政サポーターアンケート」の結果を基本とした。

また、平成21年度に実施した「埼玉県合併市町連絡調整会議」や、直近（平成22年3月23日）に合併した2市（加須市・久喜市）との意見交換・現地調査の結果を参考としている。

（1）平成22年度 合併市町実態調査

- ・実施時期：平成22年8月11日～27日
- ・対象：平成13～21年度までに合併した15市町【12市3町】（さいたま市／熊谷市／行田市／秩父市／飯能市／加須市／本庄市／春日部市／鴻巣市／深谷市／久喜市／ふじみ野市／ときがわ町／小鹿野町／神川町）
- ・内容：「参考資料①」（P32）のとおり

（2）埼玉県県政サポーターアンケート

※ 県政サポーター制度：インターネットを活用した県の広聴事業の一つ。16歳以上であれば誰でも登録ができ、「サポーターアンケート」と「サポーターの提言」の2つの方法で御意見や御提案をいただいている。これらの御意見・御提案は、施策の企画・立案・実施のための参考として活用させていただいている。

- ・実施時期：平成22年9月2日～13日
- ・対象：平成13～21年度までに合併した15市町在住の県政サポーター（平成22年9月1日現在の登録者：1,288人、うち回答者数は919人〔回答率71.4%〕）
- ・内容：「参考資料②」（P35）のとおり
- ・その他：引用した調査結果の見方
 - ア グラフの中の数字は、回答比率（%）である。
 - イ 回答比率（%）は小数点以下第2位を四捨五入したため、個々の比率の合計は、100%にならないことがある。
 - ウ グラフの中で「n」とあるのは、その質問の回答者の総数を示し、回答比率は「n」を基数として算出している。
 - エ 複数回答の質問については、その回答比率の合計が、100%を超える場合がある。

【回答者の属性】

全 体		919 (人)	100 (%)
性別	男性	505	55.0
	女性	414	45.0
年齢	16～19歳	6	0.7
	20～29歳	63	6.9
	30～39歳	194	21.1
	40～49歳	254	27.6
	50～59歳	161	17.5
	60～69歳	164	17.8
	70歳以上	77	8.4
職業	個人事業主・会社経営者（役員）	92	10.0
	家族従業（家業手伝い）	5	0.5
	勤め（全日・パートタイム）	432	47.0
	専業主婦・主夫	200	21.8
	学生	19	2.1
	他無職	171	18.6

その他

① 平成21年度埼玉県合併市町連絡調整会議

- ・実施日：平成21年7月15日／11月17日（2回実施）
- ・対象：平成13～18年度までに合併した県内市町
※ さいたま市〔政令市〕を除く。なお、平成19～21年度の合併は、平成22年3月23日合併の久喜市・加須市のみである。
- ・内容：各市町の合併担当職員との意見交換

② 合併市との意見交換・現地調査

- ・時期・対象：平成22年8月24日【久喜市】／平成22年8月25日【加須市】
- ・内容：合併市の担当職員・支所の職員との意見交換、本庁及び総合支所の現地調査